

【事業の概要】

H27年度に実施した空き家実態調査の結果、所有者が不明になっていた空き家39件について、司法書士会と連携し、正確で迅速な所有者等の特定を試行。
→「法務と連携した空き家所有者等調査マニュアル」を作成

所有者一斉調査の概要

市で行った空き家実態調査のうち、相続人が不明であり、市職員では対応困難な案件**39件**について、21名の司法書士によるプロジェクトチームにより一斉調査を実施。

約6ヶ月の短期間で**概ねの所有者特定を終了**

- 約1,000通の住民票等を27都道府県・88市区町村に対して請求。
- 案件により相続人等の人数に幅があり、1件あたりに要した時間数分～5ヶ月半

主な成果物：所有者調査マニュアル

- 空き家所有者特定業務の具体的手順や留意事項
- 司法書士会と連携した所有者特定業務
- 住民票等の第3者請求、費用見積もり等、留意する事項についても併せて整理

法務と連携した所有者特定スキーム

